





①国際共著論文 直近5年：6,892報  
 ②Top10%ジャーナル論文 直近5年：6,560報  
 ③若手研究者：24%、女性研究者：14%、外国人研究者：6%

①国際共著論文 直近5年：10,000報  
 ②Top10%ジャーナル論文 直近5年：9,000報  
 ③若手研究者：30%、女性研究者：25%、外国人研究者：10%



	2021	第4期中期目標・中期計画期間					第5期中期目標・中期計画期間				
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
<b>社会との連携</b>											
オープンイノベーション推進 機能の強化		●オープンイノベーションプラットフォーム（OIP）創設【2022年度】		イシュードリブ、サイエンスドリブによる取組の展開支援							
				●新外部法人設立【2024年度】		OIP支援部門の外部法人化で事業継続性を担保					
社会実装化の促進と財務 基盤の強化	●総長のトップセールスによる組織対応型連携締結、大型共同研究招致、ベンチャー支援ファンド設立										
		●次世代大学発ベンチャー事業シーズ育成支援プログラム導入【2021年度】		プレCXOによる採択案件の事業化検証、プレCXO人材の育成							
		①共同研究費受入額：25億円 ②大学の研究成果発ベンチャー起業数 直近5年：15社					①共同研究費受入額：50億円 ②大学の研究成果発ベンチャー起業数：50社以上				
シズンサイエンスの展開	●サイエンスカフェ等のアウトリーチ活動、地域コミュニティとの社会実験的な研究教育活動の実施										
<b>国際協働</b>											
戦略的な国際協働による 国際頭脳循環の加速		●Ei7テンハブの国際戦略策定【2021年度】		グローバルアドバイザーボードからの意見聴取による戦略、取組等の改善							
		●海外マッチングファンドで重点的に大学間交流を行う海外大学との国際協働の拡大									
		●国内随一の研究教育環境を活用した留学生・外国人研究者の受入拡大 ●クロスアポイントメントによる国際共同研究の促進									
国際頭脳循環を促す環境 等の整備	●日本人・留学生混住の寮の整備 ●留学生・外国人研究者と日本人学生・研究者の交流等の促進										
		●フェロシップ制度新設【2023年度】		海外同窓生研究者による滞在型研究機会の増加							

